

基本目標7 「宝の島・創造とくしま」



西部総合県民局

西部圏域の振興

地域資源を活かした交流の推進

- ・にし阿波観光圏事業
- ・にし阿波お勧めビューポイント
- ・観光地域づくり
- ・ラフティングやサイクリングといったアウトドアイベントの開催促進

農林業資源や地域特性を活かした産業の振興

- ・6次産業化推進
- ・地域産木材消費拡大
- ・にし阿波観光土産品マッチングフェア

安心して暮らせる地域づくり

- ・孤立化対策（ヘルプ・ト、通信）
- ・広域防災計画策定
- ・土砂災害等対策
- ・糖尿病対策、自殺予防対策

暮らしを支える地域力の向上

- ・子育て支援、ファミリーサポートセンター
- ・高齢者の見守りネットワーク
- ・障害者の相談支援体制

7つの重点項目

環境資源の保全と共生

- ・きれいな水環境づくり
- ・ニホンジカ、鳥獣被害対策
- ・里山保全、耕作放棄地解消
- ・森林の管理、保全

多様な主体の連携と協働による地域づくり活動の推進

- ・にし阿波協働センターで市町とともに課題解決に取り組む

産業、文化、地域を支える人づくり

- ・ファームサービス、集落営農の取組支援
- ・都市住民サポーター等の受入
- ・集落再生のための過疎集落アンケート
- ・移住交流、サライトオフィス誘致促進

地域資源を活かした交流の推進

「にし阿波」観光交流の推進

「にし阿波観光圏」のPR活動

- ・大都市圏のキャンペーン
- ・旅行業者向け説明会
- ・「四万十・足摺エリア観光圏」と競ったフェイスブック上の人気投票イベント



滞在体験型観光まちづくり

- ・旅行商品の開発(祖谷平家伝説がト`ツアー)
- ・古民家ステイ施設の整備(三好市、NPO)
平成24年度に4戸開業



古民家再生

観光地域プラットフォームの支援

- ・観光振興のワンストップ`窓口となるプラットフォーム組織の支援
- ・体験型教育旅行の受入態勢整備



プラットフォーム組織が受け入れた体験型教育旅行

にし阿波お勧めビューポイントの周遊モデルコース設定

- ・自然豊かな魅力ある風景を104箇所選定
- ・パネル展、ホームページでPR



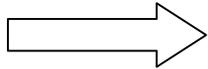
ビューポイントマップ`

安心して暮らせる地域づくり

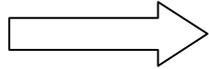
防災対策の推進

西部圏域の防災上の問題

過疎地域の限界集落が363箇所(県下の約60%)



災害時要援護者を支援する体制整備が必要
土砂災害による孤立可能性集落が245箇所(県下の約53%)



通信及び交通の途絶への備えが必要

災害時要援護者の支援体制づくり

- ・ 自主防災組織、社会福祉協議会等と連携した災害時要援護者支援検討会
- ・ 災害時要援護者避難訓練の実施



避難訓練

災害時孤立化対策

- ・ 孤立化対策啓発冊子を作成し、寄り合い防災講座で普及啓発
- ・ 緊急ヘリポートの整備、降着訓練
- ・ 通信訓練の実施



降着訓練

宝の島・創造とくしま

◎活力みなぎるとくしまづくり

移住交流の促進

移住・交流者の総合的な支援を行う組織、体制の整備促進

- ・ 移住交流支援センターの設置(平成24年度で全4市町設置)
- ・ 市町と協力し、サテライトオフィスの誘致を促進



市町との協働

にし阿波協働センターによる地域づくり推進

- ・ 県、市町、民間団体の連携・協働による地域づくりを推進
- ・ 広域的で重要な課題に対するプロジェクトチームを設置



プロジェクトチーム討議

にし阿波協働センター・プロジェクトチーム

プロジェクトチームによる課題研究・解決

コミュニティの交通向上

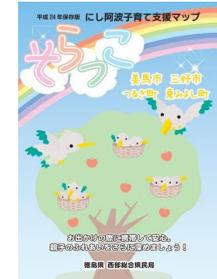
- ・デマンドバスやコミュニティバス等、交通弱者を支援する市町の取組や課題の検討

<平成22~23年度のテーマ>

子育て支援

- ・ファミリーサポートセンターの設置推進
- ・子育て支援機能の充実・強化を検討し、子育て情報誌を発行

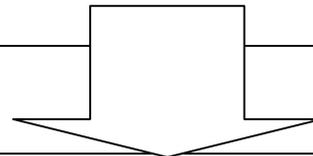
子育て支援マップ



過疎市町村集落アンケートの活用

市町と連携し、過疎高齢化が進む過疎集落アンケート調査を実施(平成23年度)

- ・地域住民のニーズ把握



「にし阿波集落再生・活性化プロジェクト」を立ち上げ(平成24年度)

- ・にし阿波の集落再生・活性化に向けた方策やモデル事業を検討

西部圏域振興の視点

住民の目線・地域の目線に立った
地域づくり

地域資源の総合力発揮

人々が元気でいきいきと暮らせる
「にし阿波」づくり

実証やモデル実施による
時代の変化への即応

ピンチをチャンスにつなげる

